

平成26年度事業計画及び収支予算について

平成26年度事業計画

I 事業方針

平成26年度は、公益社団法人として2年目を迎え、これまで以上に公益の増進を図り、観光・物産の振興を推し進めていく必要があります。

昨年度、今後3年間の“協会のあり方”などをまとめた中期計画を策定したことから、今年度は、中期計画のビジョンとして掲げた「お客様の満足度の向上」、「様々な事業展開による千葉県の認知度アップと誘客の促進」、「県産品の普及推進と販路の拡大」及び「安定的な運営の推進」の達成を目指し、様々な事業を展開していきます。

観光・物産を取り巻く状況としては、成田空港の増便や圏央道の延伸などの観光・物産にも密接に関連する環境の整備が進んでおり、また、2020年東京オリンピック開催に向けた準備が進むことも予想されます。

一方で、消費税の増税に伴う消費全体の落ち込みなどが懸念されるため、こうした側面を見据えて、今後の観光・物産の事業活動を考えていくことも求められています。

観光事業にあっては、マスコミなど様々な媒体を活用した観光PRを重点的に推進するとともに、千葉県の魅力を一元的に発信できるよう、千葉県庁の観光関連のホームページと当協会のホームページを統合するなどの事業を展開していきます。

また、引き続き、観光資源の再発見や既存資源のブラッシュアップ、地域と協力した着地型旅行商品の開発、東南アジアを主要ターゲットとしたインバウンド活動の充実、観光関係の人材育成なども含めて総合的に推進します。

物産事業にあっては、昨年度に常設展示即売場をNTT富士見ビルへ移転し、「チーバくん物産館」としてリニューアルオープンしました。今後は、海ほたるとともに、店舗ごとの特徴を活かした運営を進めます。また、千葉の魅力を上げるため、産学官が連携した新商品開発や展示販売などにより、今まで以上に県産品の普及を推進し、販路の拡大を目指します。

更に、伝統的工芸品については、ECサイトの活用による国内外への紹介など、本県の物産振興のため多様かつ戦略的な展開を図ります。

1 観光部門

早春、夏、秋の季節に応じた観光キャンペーンを軸に、圏央道木更津～東金間の開通・延伸を最大限活用して、県と連携しながら、マスメディアや、地域情報誌の媒体などを通じた効果的なプロモーションを展開していきます。

国・県・市町村、地域観光協会や関係団体と連携を強化し、各種観光キャンペーン等を積極的に実施するとともに、誘客の有効な手段となる着地型旅行の商品化を促進するため、旅行エージェント・バス会社等に対し、モニターツアーや商談会を開催し、体験型観光や地域関係者と連携した新たな視点からの観光コースの提案を行います。

また、観光ボランティアガイド・大学生など地域の観光関係者を対象とした人材育成事業、研修会及び外国人観光客誘致に向けたプロモーション活動等を実施します。

これに加えて「チーバくんプラザ」を拠点としてアクアラインを挟んで対岸の横浜市との相互連携や県と協会で統合する新たなホームページ等を活用し効果的な観光情報の提供に努めるとともに、「ちばプロモーション協議会」、「千葉インバウンド促進協議会」、「千葉県ボランティアガイド協議会」とも連携し、戦略的な誘客プロモーションを推進します。

従来、実施している東海地方の教育旅行誘致に加え、北陸新幹線の延伸を見据えた北陸地方の教育旅行誘致など新たな観光需要の掘り起しにも取り組みます。

2 物産部門

県産品の情報を広くお客様に提供するとともに、県内外の流通市場の変化に対応しつつ関係団体等と連携し、食品及び伝統的工芸品・民芸品などの県産品の普及宣伝及び販路の拡大に努めます。

食品については、品質の向上、新商品の開発、安全・安心で魅力ある商品の創出を図るため、大学等との連携により「ちばオリジナルブランド」おみやげ品の作成事業を行います。また、新たな販路開拓を目指し国内外で物産展を企画します。併せて、品質の適正な表示等の研修会を開催します。

伝統的工芸品・民芸品等については、後継者の育成、技術方法の保存・継承を支援します。

県産品展示即売場については、チーバくん物産館、海ほたる及びアンテナショップ（横浜市）の3箇所の県産品展示即売場をメインとし、幕張メッセやホテルなどで開催されるコンベンション・コンgresへの出張販売、その他関係団体が実施するイベント、商談会、見本市などの斡旋・情報提供を行います。

特に、アンテナショップについては、周期的な販促イベントを行い更なる県産品の普及宣伝及び売り上げ増に努めます。併せて、被災地支援のため実施している被災地産品を住宅エコポイントの交換商品とする事業にも引き続き取り組みます。

なお、ECサイト「ちば特産品ネット」では、より多くの県産品の情報を発信するため、更なる商品の充実を図ります。

II 実施事業

1 観光客誘致促進事業

- (1) 観光イベント等出展事業（県内外各種キャンペーン）
- (2) モニターツアー企画運営事業
- (3) インバウンド推進事業
- (4) 関東甲信越静観光協会・連盟共同観光キャンペーン事業
 - ①夏の海と山観光展
 - ②ふるさと観光展
 - ③冬の旅・早春の旅観光展
 - ④春の関東甲信越静観光展
- (5) 国際旅行博等出展事業
 - I T F 2 0 1 4 「(台北国際旅行博) 出展ほか
- (6) 他県との交流推進事業

2 地域観光活性化支援事業

- (1) 観光人材育成支援事業（ボランティアガイド・大学生等）
- (2) 観光アドバイザー派遣事業
- (3) 広域観光振興助成事業
 - ①観光展への出展に対する補助金（日本観光振興協会補助事業）
 - ②地域観光協会の美化事業に対する補助金（日本観光振興協会補助事業）

3 観光案内施設運営事業

観光情報館（チーバくんプラザ）管理運営事業

4 県産品普及宣伝事業

- (1) 常設展示即売場等管理運営事業
 - ①チーバくん物産館
 - ②東京湾アクアライン海ほたる「ウミナカプラザ」
 - ③千葉県アンテナショップ（横浜市内）
 - ④幕張メッセ「ちばマリンショップ」
 - ⑤ECサイト「ちば特産ネット」の運営
- (2) 常設展示場管理事業
 - ①千葉県庁中庁舎1階展示コーナー
 - ②千葉県東京事務所
 - ③京葉銀行別館住宅相談所1階
 - ④成田国際空港第2ターミナルビル2階

- (3) 県産品PR活動事業
 - ①県産品ガイドブック、チラシ等の作成、配布
 - ②新商品の開発事業（産学官との連携）
 - ③国内外での物産展
 - ④各種商談会、イベント、会議、その他催事への出展
 - ⑤看板、のぼり、パネル等の設置
 - (4) 復興支援・住宅エコポイント交換商品提供事業
 - (5) 伝統的工芸品展開催事業（ECサイトによる情報発信）
 - (6) 県産品愛用推進事業
 - ①県産品の普及宣伝及び販売の促進
 - ②チーバくん物産館における特別セールの実施
 - ③パネルの掲出、チラシの配布及び新聞等による広報
 - ④ダイレクトメールによる案内
 - (7) 優良県産品普及推進事業
 - 千葉県優良県産品推奨シールの交付
 - (8) 調査・研修事業
 - ①表示適正化講習会
 - ②衛生管理の基礎知識講習会
- 5 観光物産情報提供事業
- (1) インターネットの充実と情報提供事業
 - (2) マスメディア情報提供事業
 - (3) 関東ブロック定例記者会情報提供事業
 - (4) 写真データ等提供事業
 - (5) 観光PR資料作成事業
 - ①観光情報の収集
 - ②観光・物産資源の発掘収集・整理
 - ③千葉県観光マップの作成
 - ④観光施設情報ガイドブックの作成
 - (6) 観光・物産情報案内
- 6 観光物産関連協議会等支援事業
- (1) ちばプロモーション協議会業務
 - (2) 千葉インバウンド促進協議会業務
 - (3) 千葉県観光ボランティアガイド協議会業務
 - (4) 千葉県民宿組合連合会業務
 - (5) 千葉県優良県産品推奨協議会業務
 - (6) 共催・後援・協賛事業

- 7 千葉県観光物産大会開催事業（開催予定地：茂原市）
（開催予定日：平成26年11月20日（木））
 - （1）観光・物産の地域活動の促進
 - （2）功労者等表彰

- 8 中期計画の実施、管理
 - （1）業務改善のためのプロジェクトチームによる活動
 - （2）中期計画の実施状況の点検

- 9 会議・委員会等
 - （1）総会の開催
 - （2）理事会の開催
 - （3）総務委員会・企画委員会の開催
 - （4）会員等が開催する諸会議への参加、協力
 - （5）関係方面への意見具申、陳情等
 - （6）各市町村との協力体制の確立
 - （7）商工、観光、農水産等関係諸団体との連携強化
 - （8）会員の加入促進